

科目区分	専門分野 I			科目番号	0604	曜日時間	不定期
授業科目	基礎看護技術 I						
単位数	1 単位	時間	30 時間	開講時期	1 年次前期	授業形態	講義・演習
担当教員							
授業目的	1. 看護技術の概念、看護における技術の意義を学び、看護技術の学び方がわかる。 2. どのような看護の場面にも共通する基本技術について基礎的知識、技術、態度を学ぶ。 3. 安全な看護を提供するための基礎的な知識と技術を学ぶ。						
中 核	看護の基盤となる技術						
授業目標	1. 看護技術の概念及び意義を理解する。 2. 医療、看護における安全・安楽・自立・個別性の意義を理解する。 3. 看護場面での基盤となる技術の基礎的知識を学び、基本となる技術を修得する。 4. 「話す・聞く」のコミュニケーションの意義と方法がわかる。 5. 「運動」と「休息（睡眠）」の意義と援助方法がわかる。 6. 関わりの場면을リフレクションし、今後の自己の課題を明確にする。						
授業の内容と方法	回	授業内容	授業方法	時間	担当	備考	
	7	1. 基礎看護技術の概念、看護技術の基本原則 2. コミュニケーションの構成要素と成立過程 3. 看護場面におけるプロセスレコードとその活用 4. コミュニケーション障害のある人への関わり 5. 対人関係に着目した理論家とその特徴 6. リラクゼーション “てあて” の実施・体験 7. 看護コミュニケーション まとめ	講義  グループワーク  ロールプレイ	14		講義終了後、リフレクションノート提出	
	8	1. 「活動・運動」活動・運動の意義 運動がもたらす生理学的変化 同一体位の有害性 基本的な体位、良肢位  2. 学内実習 車いす移動・移乗 3. 「休息・睡眠」 休息・睡眠の意義、睡眠のメカニズム 4. 罨法  5. 学内実習 ポジショニング、罨法 6. 記録 記録の目的、記録の方法、記録の留意点 記録の種類、記録情報の取り扱い方法	講義 演習 学内実習	16			
終了後課題	リフレクションシート						
評価計画方法	筆記試験・学内実習態度・レポート・リフレクションノート						
テキスト参考図書	茂野香おる著：系統看護学講座 専門分野 I 基礎看護学〔2〕基礎看護技術 I 第17版，医学書院 任 和子著：系統看護学講座 専門分野 I 基礎看護学〔3〕基礎看護技術 I 第17版，医学書院						
実務歴有							
講義への反映							
備考							